

大山恵みの里構想 調査特別委員会の設置

提案議員：近藤・西尾・米本

【主な提案内容】

大山恵みの里づくり計画から5年経過したので、特別委員会を設置して総点検することが必要。

質疑

議会の関わり方

【椎木議員】

①議会は合議体として公社の運営を承認してきた。足を引っ張るようなことを議会はつつしむべきだ。
②行政と議会が補完し合い、改善していく方がよりよいと考えるがどうか。

【近藤議員】

①足を引っ張る、協力するという考えでのぞむ必要はない。議員全員で考え議論するよい機会だ。
②方針転換すべきかどうかは、議論してみなければわからない。

構想と公社

【岩井議員】

公社の問題は、専務理事の辞任に端を発していると思うが、なぜ大山恵みの里構想の特別委員会なのか。構想と公社を分けて考えることはできなかったのか。本当に必要なのか。

【近藤議員】

大山恵みの里構想の具現化組織である公社を議論するには、設立の経緯である全体構想をとらえ直すことでしかできない。

情報の公開

【竹口議員】

特別委員会は調査・議論し、議会の意思が一つに定まるという点がメリットと考える。全員協議会ではなく、特別委員会での議論を求める理由は、経過を見てもらいたいということではないか。

【近藤議員】

その通りだ。本会議での報告など、住民がケーブルテレビで見られる機会が増える。大きな問題なので、住民がより多くの情報にふれられるように議論をすべきという提案だ。

必要性

【西山議員】

全員協議会で議論すればよいと思う。特別委員会を設置する必要性は何か。

【近藤議員】

大山恵みの里公社が順調にいったいとは思えない。大山恵みの里づくり計画から5年経過したこの機会に、総点検することが必要だ。

討論

【原案に反対

…西山議員】

町長は管理職を配置してでも、町民の期待に応えようとしている。

町民の多くの人が利益を受けている。全員協議会という公式な場もあるので、そこで十分議論しながら、大山恵みの里構想を推進するのがベターだ。

【原案に賛成

…足立議員】

公社について、構想に適した運営ができていないか、議会が見守る必要がある。専務理事の退任により、体制も考え方

も変えて予算を組んだと聞く。構想に沿ったやり方になつていないか議会でチェックする必要がある。いまこの機会に特別委員会をつくり、議員全員が同じ情報を共有し、協議していくことは有意義だ。

反対	賛成
山田原谷 西岡吉杉	立井藤森口 足岩近大竹
椎小原池	島遊尾口本 鹿諸西野米

設置決定